

科目コード	R7006	科目名	生活支援計画論				
履修区分	必修	開講期	3年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	高島 千敬						
授業の概要	人の生活をどのように支援するのかを具体的に学び、支援に活かすことを目標とする。支援のためには、面接や観察が必要であり、さらにマネジメントが求められる。ここでは、アセスメントとマネジメントを実践するための方法を学ぶ。						
DPとの関連	平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						-
	修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						
	高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						
	地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						
	2025年度以降の学則適用者用のディプロマ・ポリシーとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は、項目順や表現が異なります DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	対象者のニーズから具体的な支援計画をつくることのできる。支援計画のなかにマネジメントの視点を盛り込むことができる。						
履修上の注意事項	配布資料を中心に講義する。グループワークも行うので積極的に意見を述べるようにすること。また、定期的に小テストを行い知識を確認する。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	生活行為を診るとは				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	2	MTDLPの概要				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	3	MTDLPの実際				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	4	COPM、サブシート				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	5	事例供覧 1				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	6	事例供覧 2				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	7	演習 1				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	8	演習 2				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	9	演習 3				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	10	演習 4				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	11	演習 5				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	12	マネジメントシート作成1				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	13	マネジメントシート作成 2				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	14	AMPS				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	15	事例検討				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
成績評価方法	課題（30%）、試験（60%）、レポート（10%） ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	使用しない						
参考書	生活行為向上マネジメント 改訂第3版 （日本作業療法士協会）						
教員からのメッセージ	対象者の生活を捉える視点を養えるように、まずは自身が1日に行う生活行為について、分析してみるとよいでしょう。						
教員との連絡方法	以下の研究室に在室しているときには基本的に対応可能ですが、メール等で予約をしておいた方が確実です。 高島 千敬：301研究室 takashima@hcu.ac.jp						
実務経験のある教員	大学病院での疾患別リハビリテーション（脳血管疾患等、呼吸器、心大血管疾患、運動器）とがん患者リハビリテーションを経験、通所リハビリテーション、住宅改修等の支援も行ってきた。社会保障制度については、日本作業療法士協会の常務理事として制度全般を担当している。 認定資格：認定作業療法士、専門作業療法士（がん）、呼吸療法認定士、呼吸ケア指導士、心臓リハビリテーション指導士、腎臓リハビリテーション指導士、学芸員、福祉用具プランナー、障害者スポーツ指導員（初級）、障害学生支援実務者育成研修会「基礎プログラム」、「応用プログラム」修了、両立支援コーディネーター基礎研修修了、JIMTEF災害医療研修ベーシックコース修了、生活行為向上マネジメント基礎研修修了。						